



NOBORIBETSU

夏

広報
のぼりべつ

'92 8.1
No.502

■ 人口/56,985 ■ 世帯/20,323 (前月比=人口+45・世帯+44) 平成4年6月末現在

どうする？ こうする！ 学校週5日制



九月十二日から「学校週5日制」がスタートします。

登別市教育委員会は、早くから「学校週5日制運営委員会」を設け、子供達の休日の過ごし方について検討をして来ましたが、今号では十八名の市民の皆さんの学校週5日制に対するいろいろな角度からの意見を掲載しました。

子供のころを振り返り、今の子供達が抱えている問題、悩みなどについて、皆さんも考えてみてください。

最初に教育委員会の田中さんより「学校週5日制」実施により期待できる効果について説明がありました。（内容は、本ページの下端参照）

司会—まずお母さんたちの受け止め方はどうなのでしょう。

坂元—私は専業主婦で子供も幼稚園です。学校の実態も良く知らないせいか、休日が増えることには希望的観測を持っています。余裕をもって自然に触れる機会を

増やすなど有効活用したいです。

山田—私は仕事をもっていて高校生がおりますが、今までの日本の教育はいわば集団の質的向上を目指してきたと思うんですね。その成果が子供の学力を世界のトップレベルに押し上げた、と。

司会—その方向性のひずみが子供の問題点につながるんじゃない？

中野—そうですね。高校生の娘は休日が増えても教育水準を下げないとしたら他の日に必ずしわ寄せ

「今、なぜ「学校週5日制」なのか」
● 家庭の協力なしでは

解決できない問題がある
● 基本的な生活習慣を身につけさせること

● 子供達が本来持っている感受性を引き出すこと

● 自然とのふれあいを持つこと

● 仕事に責任を持たせること

● 家庭や地域の教育力の向上
これらを解決するきっかけとして「学校週5日制」を実施する。

● 学校週5日制への期待
● 子供自身が自ら考え判断し、自分の生活を組み立てることができ、子供達の自主性と自律性を伸ばす良い機会となる

● 親子の対話ができる

● 異なる年齢間の交流を通し、子供達の人間関係が深まる

● 家庭や地域で果たす役割が明確になる

● 学校週5日制の
円滑な導入に向けて

学校週5日制を円滑に導入するために「学校週5日制運営委員会」を設置し、週5日制導入にかかわる研究協議、情報提供、連絡調整を全市的に行ってきた。

また週5日制は、地域の特性を生かした地域住民の協力を得る中で行われるため、さらに六つの中学校区にも「学校週5日制運営委員会」を設置し、週5日制だけへの対応にとどまらず、今後の地域の青少年健全育成への連動を期待している。



がくると心配してますね。でも、小さい子には良いことかなって。もっと早く実施されていたら自分の生活ももっとゆとりある形になったんじゃないかってね。

山内—でも小中学生も大変よ。私は主婦専業なので受け入れに不安はないですけど心配はやっぱりしわ寄せですね。せめて義務教育期間はみんながついていけるような教育内容に現状を緩和するのが先決で、そうしておいてはじめて週五日制の目指すゆとりが活かされると思います。ですから、週五日制を教科内容の見直しにつなげてほしいと願ってるんですけど。

坂元—私にも山内さんの心配はずしずし胸にきますね。誰もが思うように教育水準を維持しての休日増イコール子供の負担増、というふうには減るのは何の時間か、それによっては学校が勉強するだけの場になる、それで果たしていいのかって思っています。

司会—教育の分化の妥当性ね。

私の知り合いに小中学生四人をかかえて教育費がかさみ働かざるを得ない人がいて周辺に親もおらずずつと働いてるから地域にも貢献してないので何かあっても頼みにくい。そんな中で休日増をとっても不安がってるんですが……

薮田—少し観点がずれますが、うちは転勤族なので子供は親しくなった人と必ず別れる運命なわけだから、次の場所でもた一から始めるんで



すね。その繰り返しを見てると親が与えられるものは少ないと痛切に感じます。別れの悲しみから学び新しい土地の自然に感動し、その喜びを新しい友人と共有するこゝとで基盤づくりするの。親はそれを少し手助けするだけ。それと親が感動する心を持つこと、それを子供と分け合う機会を家庭の中でつくるのが大切です。学力でない部分の成長を促すのは親の姿勢だと思いたいです。せつかくの休み、その方向に使いたいです。

山田—学校週五日制の目的はまさにそこにあり、ですね(笑)。さっきの続きですが今後の教育は個々の内面の充実の方向ですよ。

そのために日常の小さな感動を大事にする親の姿勢は大事ですね。頭脳でする仕事から汗して働くことの再評価への、面も含めて……

山口—私はくだらないことに感動してばかりにされてますけど(笑)それに耐えて自分の感じ方、大切にしたいと思ってます。はい(笑)。

司会—いましわ寄せの心配が大きな問題として出ました。また、受け入れとして問われるのは親の姿勢というのもうなすけません。ただそれらの自覚があっても仕事の関係などで行動できない条件下の場合が問題なんですよね。

中川—本当にそうですね。

説明を聞くとなるほどと思いますけど実施する側がここに掲げた子供の問題点が学校週五日制で解決すると思ってるとしたら私は疑問ですね。みんなが薮田さんみたいだったら問題起きない(笑)。

そうでないから、あるいはわかっけていても仕事持ったりして時間や心に余裕がなくてそうできない

事情があるからそこに問題が起こってくるわけで、それは週五日制で解決するところか子供間の環境格差がますます広がる恐れさえあるわけですよ。地域との連携うんぬんも大事なものは百も承知。でも今なぜそれが希薄になっているのかを考えると、長い年月、高度成長とか学歴社会環境の変化が家庭の構造変化をもたらし、それ故にこうなってしまうてるんですから急にさあ手をつなぎましょうと言われてもそうできない事情を抱えている人がいっぱいいるわけなんです、子供の問題はその意味で親、家庭、地域を含めたひとつの大きな社会問題ですよ。ですから個々の対応が十分できている家庭は休日増を有効利用すればそれで問題ないわけで、そうでない場合、つまり週五日制で子供の環境が更に悪くなる場合について地域において社会全体の問題としてどう対処していくかがこの制度の一番の問題点だと思います。

山口—今でも大変なのにもっと大変になる家庭がある、と。

田中アドバイザー—いや、おっしゃる通りです。我々もすべてが週五日制で解決するなんて思っていない。そんな小さい問題じゃない。それこそ社会全体の改革が必要なくらいなんです。事実、そのくらい子供の問題はあります。しかしそれを指摘する大人はどうか？何もしっていません。学校週五



日制はこのことを、家庭、地域、社会、むろん学校も改めて考え直していくひとつのきっかけとして実施されるんだととらえていた。ききたいです。教育を学校という狭い範囲でなくもっと広く見るといふことでしょうか。それから「しわ寄せ」は、十分な話し合いを元に学校行事に要する時間の無駄の見直しなど精選しますと一か月に二日までは心配ないです。三日となると教育課程の変更が必要で、松田「僕は独身なので親の側の方じゃないんですけど、土曜日学校に行かないとなると喜ぶのは学校熱かな、と(笑)。学力維持に塾の果たしている役割は大きいし現状の学歴偏重社会だと親は尻を叩くしね。休日増がそっちへ流れると中川さんの言われるように子供が二極に分化していく危険性は大きいと感じますね。」

中川「休みが増えた中高生目当ての新商売が現れるとか、ほんと大人の対応が心配ですよ(笑)。」

藪田「こちらへ越してきて当市は子供会活動が不活発だと感じたんですよ。前の所では年に数回、例えばバスケ運動に連携して空き街踏みやらせるとかの工夫した催しがあったり楽しかったの。そういうのも休日の活用の調味料的役割を果たすと思うんですが。」

中野「子供会はけっこう活発ですよ。ただ関係者が言うには子供が参加しないというより親の非協力

が問題なんだそうです。

山口「やっぱり親ですか(笑)。」

中野「そうなの。それとね、うちの町内(若山団地町会)では週五日制を意識したのか今年の四月から第二土曜日のお昼から夜十時まで会館を解放することにしたんです。子供会、婦人部、老人クラブと全部ごちゃ混ぜで自由に利用して卓球台や簡単な文庫もありますからけっこうたくさん来るの。当然異年齢間の接触交流もあるわけで良い試みだと思います。管理は今のところ町内会役員が交替していますが、この開放の意義が行き渡って全戸が積極的に交替管理を申し出るようになったらその意識がね、知的の受け皿そのものになると思うので、なんとか拡大化、活発化させたいですね。子供の利用もけっこう多いの。うちの町内はたとえ中高生になっても町内の行事に積極的に参加するように親が仕向けてるんですよ。」

全員「素晴らしい町内ですね(笑)」

坂元「私は親子で仲間づくりするために「子ども劇場」に参加しますが、催しに誘っても面倒がる方が多いです。学力だけでなく情

操教育の必要性和その評価をまず親自身が認識しないと。晴れた日の光る海を美しいと思わなくてもたしかに生きていけるけど。

ハントリン

司会「ほんとにその通りですね。」

いまみなさんから究極、親の在り方に問題が選ってくるかと様々のお話が出ましたが、有り様がどうであれ私たちは週五日制を受けとらなきゃなりません。その時には自分の家庭、自分の子供さえ良かったらそれでいい、では駄目な訳だから、さて、それでは具体的に地域で自分ができることは何かを教育に直接携っておいでの御三方を交えて話し合いたいと思います。

週五日制のゆとりを生涯教育的見地からも人間的な充実を図る方向で活用しないと……」

司会「子供時代の問題というのは長い人生のずっと先の方にまでつながっているんだ、という……」

藤枝「そう、そうですね。」

梅田「僕は子供が幼稚園なので最小の団体生活単位である家庭で自分が親として何ができるかという段階ですね、まだ。皆さんのお話しや自分がボーイスカウトで学んだことなどを考えあわせてまず親としての自分を確立する、と。」

司会「でもねえ、自分のことだけ考えてればいいのでもないのよ。」

山田「いや、子供の教育の基本は家庭にあるということをお覚しなさいというのがこの制度のポイントなんじゃない？」

中川「それは分かりますけどねその子はやがて社会へ出て行く、そこには基本を自覚してない家庭の子も出てくる(笑)、その人たちと共に生きていかなきゃならない訳ですよ。つまり自分の所さえしっかりしてればという考えじゃ駄目なんです。それじゃよその子はどうでもいいのかつてなるでしょ。そうじゃないと思うの。文字通り他人事ではなく全体の問題として子供のことを考えていかなきゃ。それが地域の受け皿の考え方だと思っただけ。」

山口「でもね、今の子供って本当に忙しいの。学校、部活、塾それ



が問題なんだそうです。山口「やっぱり親ですか(笑)。」中野「そうなの。それとね、うちの町内(若山団地町会)では週五日制を意識したのか今年の四月から第二土曜日のお昼から夜十時まで会館を解放することにしたんです。子供会、婦人部、老人クラブと全部ごちゃ混ぜで自由に利用して卓球台や簡単な文庫もありますからけっこうたくさん来るの。当然異年齢間の接触交流もあるわけで良い試みだと思います。管理は今のところ町内会役員が交替していますが、この開放の意義が行き渡って全戸が積極的に交替管理を申し出るようになったらその意識がね、知的の受け皿そのものになると思うので、なんとか拡大化、活発化させたいですね。子供の利用もけっこう多いの。うちの町内はたとえ中高生になっても町内の行事に積極的に参加するように親が仕向けてるんですよ。」全員「素晴らしい町内ですね(笑)」坂元「私は親子で仲間づくりするために「子ども劇場」に参加しますが、催しに誘っても面倒がる方が多いです。学力だけでなく情

操教育の必要性和その評価をまず親自身が認識しないと。晴れた日の光る海を美しいと思わなくてもたしかに生きていけるけど。」

司会「ほんとにその通りですね。」

いまみなさんから究極、親の在り方に問題が選ってくるかと様々のお話が出ましたが、有り様がどうであれ私たちは週五日制を受けとらなきゃなりません。その時には自分の家庭、自分の子供さえ良かったらそれでいい、では駄目な訳だから、さて、それでは具体的に地域で自分ができることは何かを教育に直接携っておいでの御三方を交えて話し合いたいと思います。

藤枝「そう、そうですね。」

梅田「僕は子供が幼稚園なので最小の団体生活単位である家庭で自分が親として何ができるかという段階ですね、まだ。皆さんのお話しや自分がボーイスカウトで学んだことなどを考えあわせてまず親としての自分を確立する、と。」

司会「でもねえ、自分のことだけ考えてればいいのでもないのよ。」

山田「いや、子供の教育の基本は家庭にあるということをお覚しなさいというのがこの制度のポイントなんじゃない？」

中川「それは分かりますけどねその子はやがて社会へ出て行く、そこには基本を自覚してない家庭の子も出てくる(笑)、その人たちと共に生きていかなきゃならない訳ですよ。つまり自分の所さえしっかりしてればという考えじゃ駄目なんです。それじゃよその子はどうでもいいのかつてなるでしょ。そうじゃないと思うの。文字通り他人事ではなく全体の問題として子供のことを考えていかなきゃ。それが地域の受け皿の考え方だと思っただけ。」

山口「でもね、今の子供って本当に忙しいの。学校、部活、塾それ

に習い事となつたら地域活動に参加して暇のないよ。それが現実。だから一日増える休みは各自にふさわしい使い方自由にしてやりたい、と私は思うわ。

若林―受け皿という大それたものじゃなくて、私は自分の子供にしてほしいと思うようなことをよその子にしてあげるのを基本にしています。大都会じゃないから人間関係が身近で働きかけやすいので共働き家庭の子供さんを自宅と一緒に遊ばせたりとかね。自分にてきることからはじめると。

子供達に負担は

かからない

司会―そうですね。ここで市の学校週五日制運営委員会の方のお話を伺わせてください。

富田校長―はい。まずカット分は①従来は臨休だった先生方の健康診断を平常日に振り分けて実施。

②スキー・スケート教室の廃止。

これは、時代的に学校が背負う時期は終わったという判断。行事カットはそれが唯一です。③終業式にも授業をする。これで今年度分は必要十分です。次年度からは年間三十時間分が休日になります。これは月曜から金曜まで六時間授業、土曜は空白で生徒総会や壮行会等でカットされる授業の復元にあてます。臨時の時間割の日、ですね。こうすることで月二回まではしわ

寄せもなく学力低下も防げます。

そして、従来の詰め込み方から自ら学ぶ教育へと授業改善も図りたいですね。受け皿については、行事メニューの選択ではなく親の姿勢の問題だと結論が出てくるみたいです。この制度推進に最も必要なのはその意義の理解であり、その理解を広めることにあると思います。

司会―理解をし、納得をしても即実行に移せない環境にいる余裕のない親の切なさに対して、私たちにできることは何か、と…。

富田校長―そう。でも、今の子供の問題はごく一部じゃないですよ。直接体験の不足で欠けてきた能力の問題はどの子も持つてる。新人教員の採用の時ね、私は部活経験のある人間を探りました。その理由こそが知的偏重から脱けた後の方向性だと思えます。

今井―今日出席するために仕事柄接する小学生五十人位に聞いてみたら皆んな学校の方が楽しい。両親とも働いてるから家にいてもつまらないって言うんです。母親たちはふれあいが増えて良いって答えるんですけど。それと部活の話なんかはうらやましく聞きました。うちの娘のように病気がちで、したくてもできない子もいますからね。まあ今の子のしつけがなっていないのは先生方に同感です。挨拶、言葉づかい、目上への接し方、ど

れもね。

富田校長―学校の方が楽しいっていうのは本当でしょうね。うちの学校の調査では父親と一日全く対話しない子が三十六割、母親二十割、兄弟二十九割、いるんです。家族なき家庭、あるいは家族はいても家庭の実態がない。家庭が楽しいと言ふ経験が少ないんですよ。何とか家庭の機能を回復して楽しいものにする必要性を認識する時期に来ているんですね、今。

川島参与―子供が学校に来て何が一番楽しいかという友達とのおしゃべりです。次が部活。つまり裏を返せば子供の求めているものが解るわけで、家庭も課題もそこにある訳ですよ。言うように月二回休みまでは問題ありません。受け皿問題も富田先生の言うとおり。

身近な声かけなんか心の成長に大事なんですね。研究指定を受けて帳中で色々やってるのは子供の興味の方向性をとるためで受け皿として今後もこういう行事をするんじゃないんです。ただね、肢体不自由児とか留守家庭とか小学校低学年児童など行政の手助けを必要とする層には手厚くしていかなくちゃなりません。

大屋―子供の問題はみんな気付いています。だから良い環境に移るんじやなく自分たちで地域を良い環境にして行く努力を母親たちが続けなきゃね。

丸山―そう、母親の負担が少し増

えるかもしれないけど身近な声かけなどを実行していきたいわ。

内山―この制度は子供の教育のためめというより社会の教育のためのきっかけなんだな、ととらえて考えていこうと思っています。

木村―人間が人間として生きるのに一番大切なのは直接体験で、それだけで人格形成ができれば教科書はいらない。でもそうはいかないので間接体験で得た知識を知恵として人格形成に活かすことが一番大切な、と僕は思っています。そのために親として子供の心に関わること、理解し共感すること、何かをしてあげるといふ親側の視点でのみ考えると間違うかな、と思います。子供だって親を教育してる側面がありますからね。

広瀬―そう事実子育て中って親のほうで教えられる育てられています。ですから、子育てを終えた今からは地域の子育てに目を向けて、十分過ぎる知識を知恵として活かしたいです。そして世界に目を向けて生きるくらいの大らかな気持ちで週五日制を活用したら良いですね。

司会―実施にあたっては、先程の弱者への配慮が十二分であることを望みたいですね。子供の問題を考え直すきっかけとしての週五日制がやがて社会システムの改善へと良い逆遷流となって子供の元へかえるようにみんなが努力してい

きたいと思えます。今日は本当にありがとうございました。
(司会・文
市民リポーター 坂本優穂)



※この記事は、七月九日(木)、市民会館において次の皆さんの出席により実施した座談会の内容を編集したものです。

出席者名簿

- ・山田 美枝さん
- ・大屋 三枝さん
- ・坂元 百美さん
- ・山内 雅子さん
- ・梅田 秀人さん
- ・松田 毅さん
- ・山口 久子さん
- ・藤枝瑠衣子さん
- ・田中 悟さん
- ・坂本 優穂さん(司会)
- ・今井 ミエさん
- ・丸山 由紀さん
- ・若林 宏子さん
- ・内山 理香さん
- ・木村 義恭さん
- ・廣瀬 淑子さん
- ・中川たみ子さん
- ・中野二美子さん
- ・富田 豊さん
- ・川島 辰雄さん

(順不同。文中敬称略。紙面の都合上、発言内容については、一部言い換え、省略させていただきます。)

— 福祉活動の拠点として — 総合福祉センター



「完成予想イラスト」

市は、高齢化社会の到来により、ますます多様化し増大することが予想される福祉やニーズに対応するため、今後、市や民間福祉団体、医療関係者などが協調して福祉・保健活動を行う拠点となる「総合福祉セン

ター」を平成五年度の完成をめどに建設することとしました。

今回は、この施設の主な事業内容についてお知らせします。

概要

このセンターの各種機能は、次のとおりです。

① デイ・サービス事業の実施

お年寄りや障害のある方で、家庭での入浴が困難な方に、入浴サービスを行うほか、食事やリハビリ、レクリエーション等を行い、心身機能の維持、向上を図り、さらに介護家族の身体的・精神的な負担を少しでも軽くします。

このほか、生活・心配事などの相談、日常生活活動の維持向上を目的とした訓練等を行います。

② 健康の維持増進

中高年齢者の成人病予防、お年寄りの寝たきり防止を図るための軽運動、脳血管の病気による後遺症がある方のための機能回復訓練を行います。

③ ふれあい・交流

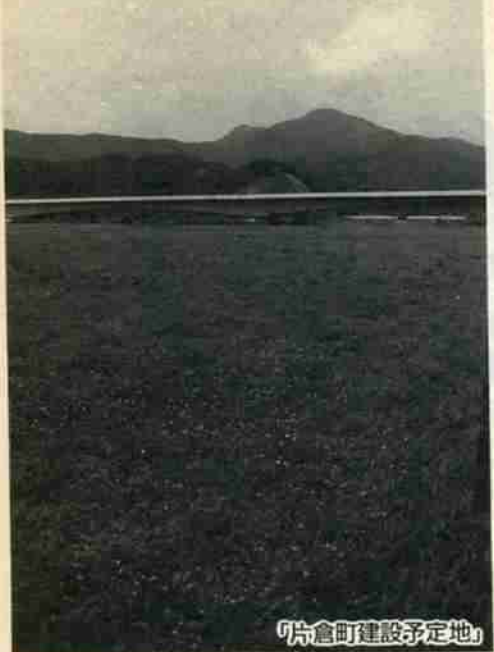
子どもからお年寄りまでが、レクリエーションや文化の伝承などを通じて、お互いの理解やノーマライゼーション（どのような人でも、一般社会の中に普通に参加し、障害の有無にかかわらず、平等に権利と義務を担って生活していくという考え方）の定着を図ります。

④ 福祉活動の拠点

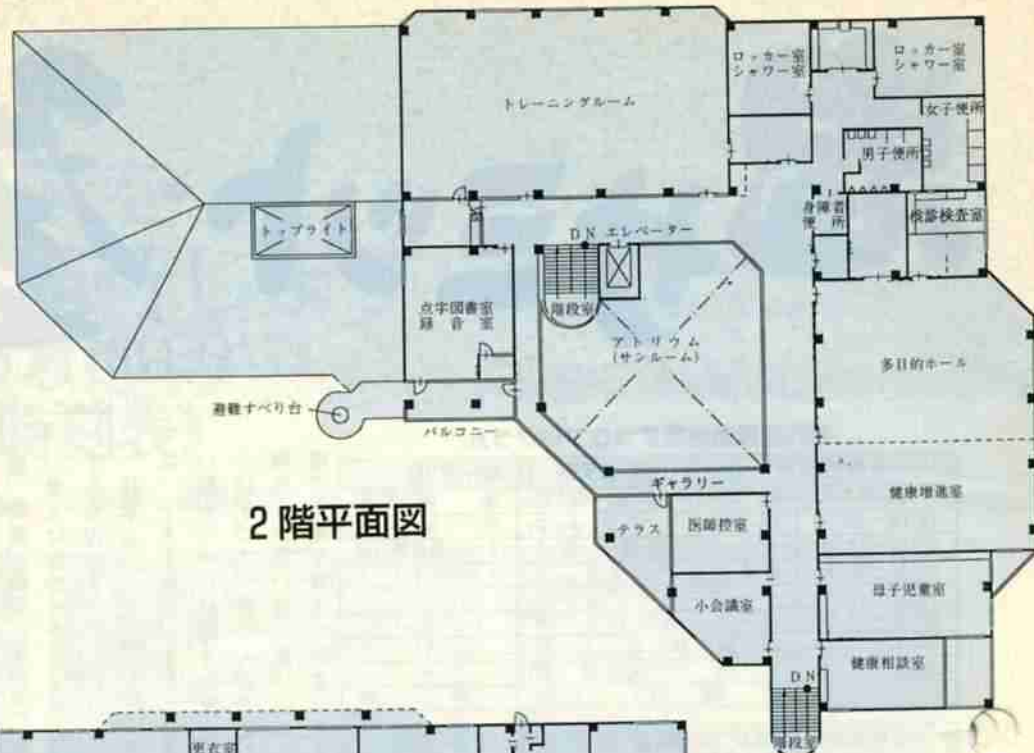
地域福祉を進めるうえで中心となっている社会福祉協議会や障害者団体、ボランティア団体等がお互いに連携を図り活動するための機能、また、ボランティアやホームヘルパーの養成をする機能を持っています。

このほか、現在幌別町七丁目にある小規模通所授産施設「すずかけ作業所」を当センター内に移転し、その機能を充実を図ります。

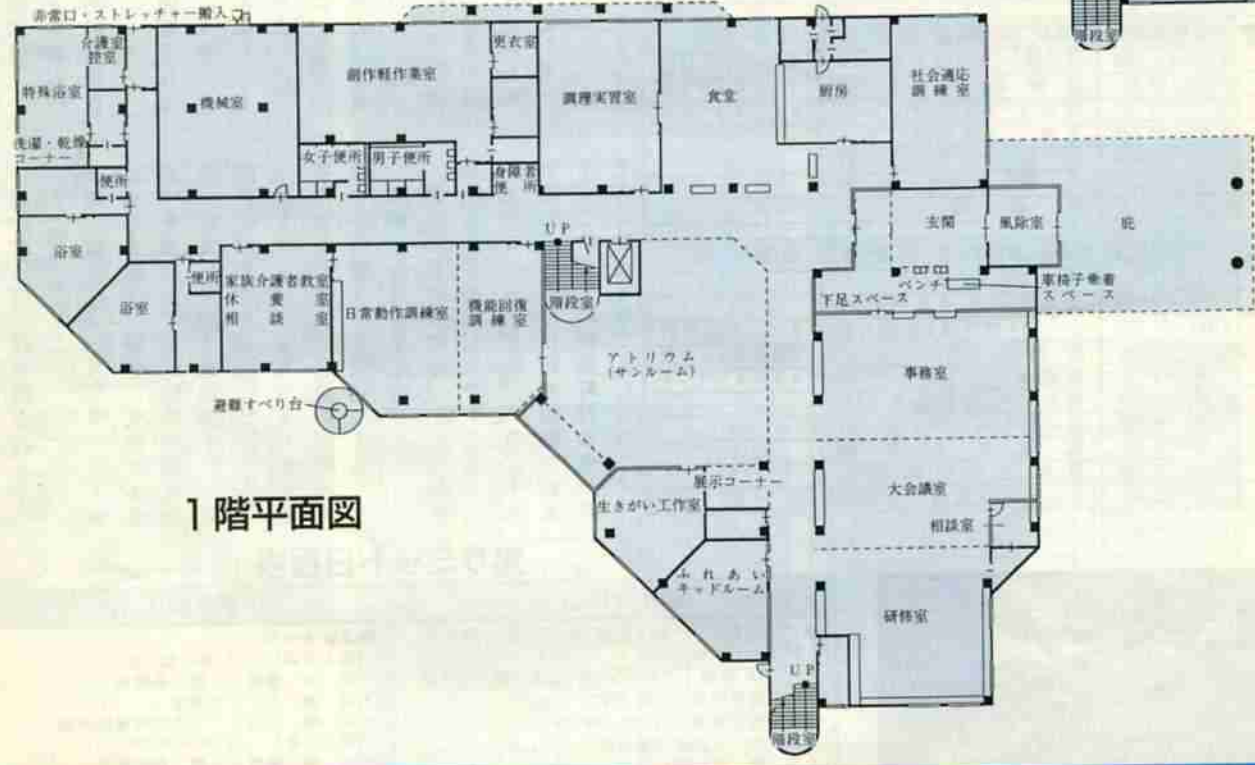
建設場所は、片倉町六丁目川上公園の近くとなります。この場所は、利用される団体や福



「片倉町建設予定地」



2階平面図



1階平面図

ハード・ソフト面に 配慮

環境にあり、将来、関連施設の集約が可能であること、小・中・高校が近くにあり交流しやすいこと、公園などの公共施設が隣接し、市民が訪れやすいこと、さらに交通条件が良いことなどを考慮して決定しました。

敷地面積は約一万八千平方メートル、鉄筋コンクリート（一部鉄骨造）二階建て延べ三千五百五十平方メートルの建物で、総合的な福祉施設となります。

総事業費は十二億一千三十九万九千円で、平成四年度は用地を取得するほか、施設の建設に着手し、平成五年度に完成する予定です。

このセンターは、体の弱いお年寄りのデイ・サービス等を行うため、玄関にベンチを置き、腰掛けて靴がぬげるように計画されています。

また、車イス利用の方も玄関で室内用車イスと乗り換えができるようにプラットフォームと車イス置場を設けるなどの配慮がなされています。

このほか廊下手すり、エレベーター（ストレッチャー使用可能）、各階身障者用トイレ（ウォッシュレット付）等を設けたり、外部通路、玄関、内部とも段差をつけない構造となっています。

このようなハード面の利便性だけでなく、当センター内を安心して利用できるように事務室内からの視認性を高めたり、アトリウム（自然光を採り入れた空間）を吹抜けとして開放的な雰囲気をつくり出すよう、ソフト面にも配慮しています。

完成後は、多くの市民の皆さんが利用できる施設となります。

鬼サミット・登別

第29回登別地獄まつりプログラム

8月28日(金) 種楽通り歩行者天国 18:30~22:00		
17:20~17:40	地獄谷施餓鬼祭	地獄谷
18:00~19:00	開催レセプション	第一滝本館
18:45~19:00	鬼みこし登場入魂式	まつり特設舞台前
19:10~19:15	種楽通りテープカット	メインストリート
19:15~19:45	オープニングパレード	〃
19:20~19:50	鬼みこし暴れねりこみ	〃
20:00~20:20	前触れ百太鼓	〃
20:30~21:20	鬼踊り大群舞	〃
21:30~21:50	地獄ぼした	シボレー前

8月29日(土) 種楽通り歩行者天国 12:30~16:00 18:30~22:00		
14:00~15:40	登別郷土芸能フェスティバル	まつり特設舞台
18:30~19:00	前触れパレード	プリンスホテル前
19:00~19:40	地獄まつり大パレード	メインストリート
19:10~19:50	鬼みこし暴れねりこみ	〃
20:00~20:20	前触れ百太鼓	〃
20:30~21:20	鬼踊り大群舞	〃
21:30~21:50	地獄ぼした	シボレー前

8月30日(日) 種楽通り歩行者天国 11:30~16:00 18:30~22:00		
12:00~12:40	地獄まつり大パレード	メインストリート
12:10~12:50	鬼みこし暴れねりこみ	〃
13:00~15:30	鬼芸能・登別郷土芸能大会	まつり特設舞台
18:30~19:00	前触れパレード	プリンスホテル前
19:00~19:40	地獄まつり大パレード	メインストリート
19:10~19:50	鬼みこし暴れねりこみ	〃
20:00~20:20	前触れ百太鼓	〃
20:30~21:20	鬼踊り大群舞	〃
21:20~21:30	鬼みこし退場行進	〃
21:30~21:45	フィナーレ鬼炎上昇天式	地獄谷

オニさんごっこ！地獄谷

登別温泉地獄谷は、自然のエネルギーに満ちる巨大な爆裂火口で、約一万年前の火山活動が現在も続いています。

この地獄谷を舞台に開催される『鬼サミット・登別』は、今年で三回目。全国の『鬼』に関するものを集め、情報、文化まちおこし、芸能、物産、遊び(まつり)を通し、「鬼とは何か」を考えてみようとするものです。

日本人が心の中で描く鬼の像は、十人十色で、まして日本の長い歴史の中には様々な鬼が存在しただけです。昔の人が考えた鬼、現代人が思い描く鬼。いろいろな視点で鬼を考えてみようとするこ

とは、日本の文化を見直すことにもなります。

鬼が取り持つ縁で開かれるイベント『鬼サミット』。

第一回目は、「鬼をキーワードに異なる風土、歴史、文化のふれあいを求めて、地域個性の形成と新たな文化の創造を目指す」と共同声明が出され、二回目の昨年は、「鬼をテーマにまちづくりができることを認識し、各地の民間・行政との情報交換を活発にする」との声明がなされました。

第三回目の今年も、どんな結果が出されるか楽しみです。八月二十八日から三日間の日程で開催されます。この機会に他市町村の鬼の考え方に触れてみてください。

鬼サミット日程表

8月29日(土)	8月30日(日)
<ul style="list-style-type: none"> ◎アニメまつり…第1部13:00~15:00、第2部16:00~18:00 ・内容 映画「ドラゴンボールZ」他2本上映 ※入場整理券が必要です。 ◎全国鬼写真展…12:00~18:30 ・テーマ 「民衆の鬼と歴史の間わり」 ・会場 登別市民会館 ◎鬼キャラクター展…9:00~18:30 ・テーマ 「鬼ってどんなの？」 ・会場 登別市民会館 ◎鬼っ子マーチング演奏会…13:00~13:50 ・テーマ 「奏でる陽気な鬼っ子達」 ・会場 まつり特設舞台(登別温泉町) ・出演 登別温泉小学校「鬼っ子マーチングバンド」 ◎鬼軍曹ミニ演奏会…14:00~14:50 ・テーマ 「鬼軍曹の手に楽器」 ・会場 まつり特設舞台(登別温泉町) ・出演 泣く子もどまる鬼軍曹(陸上自衛隊音楽隊) ◎鬼遊び…13:00~16:00 ・内容 地獄登り鬼の金棒引き大会(事前申し込みが必要)、鬼っ子雲乗りとろろんレース ・会場 登別温泉街種楽通り ◎全国鬼物産展…12:00~18:30 ・内容 道内、道外の民芸品100種販売 ・会場 登別市民会館 	<ul style="list-style-type: none"> ◎演歌まつり(第1会場)…11:00~12:15 ・出演 藤野とし恵、島津重久 ・司会 ジャンボ秀克 ・会場 のほりべつクマ牧場駐車場(第2会場)…18:30~20:30 ・出演 藤野とし恵、島津重久 ・司会 ジャンボ秀克 ・会場 登別市民会館 ※入場整理券が必要です。 ◎鬼文化講演会…15:30~17:00 ・テーマ 「まちづくり」 ・講師 成田 亨氏 ・会場 登別市民会館 ◎全国鬼写真展…12:00~19:00 ・テーマ 「民衆の鬼と歴史の間わり」 ・会場 登別市民会館 ◎鬼キャラクター展…9:00~19:00 ・テーマ 「鬼ってどんなの？」 ・会場 登別市民会館 ◎全国鬼芸能フェスティバル…13:00~ ・テーマ 「愛しき鬼たち」 ・会場 まつり特設舞台(登別温泉町) ・出演 岩手県北上市「鬼剣舞」、北海道登別市「北海太鼓」 ◎鬼遊び…13:00~16:00 ・内容 鬼顔絵落書大会、鬼もびっくりウルトラビンゴ、鬼の目にも涙、鬼のうで輪投げ、鬼の力自慢、鬼声大会、鬼笑い、泣き鬼 ・会場 登別温泉街種楽通り ◎全国鬼物産展…12:00~19:00 ・内容 道内、道外の民芸品100種販売 ・会場 登別市民会館 ◎鬼っこサミット…13:30~15:30 ・テーマ 「学んで広がるみんなの輪」 ・会場 登別市民会館

※これらの催しは、すべて入場・参加無料ですが整理券が必要なものについては、鬼サミット・登別実行委員会(☎02519)へお問い合わせください。



無料墓参バスを 運行します

8月13日(木)～8月16(日)

《墓参バス運行時刻表》

①上鷺別・鷺別地区～富浦墓地 (行き)

トヨタ上鷺別寮 発	10:00	13:00
松木商店前	10:02	13:02
鷺別中学校前バス停	10:06	13:06
鷺別小学校前バス停	10:07	13:07
東鷺別バス停	10:08	13:08
はまなす団地バス停	10:09	13:09
帝国酸素バス停	10:11	13:11
西富岸バス停	10:13	13:13
富岸バス停	10:15	13:15
開発局前バス停	10:16	13:16
あかしや団地バス停	10:18	13:18
幌別本町前バス停	10:23	13:23
市役所入口バス停	10:24	13:24
富浦墓地 着	10:30	13:30

(帰り)

富浦墓地 発	11:30	14:30
市役所入口バス停	11:36	14:36
幌別本町前バス停	11:37	14:37
あかしや団地バス停	11:42	14:42
開発局前バス停	11:44	14:44
富岸バス停	11:45	14:45
西富岸バス停	11:47	14:47
帝国酸素バス停	11:49	14:49
はまなす団地バス停	11:51	14:51
東鷺別バス停	11:52	14:52
鷺別小学校前バス停	11:53	14:53
鷺別中学校前バス停	11:54	14:54
松木商店前	11:58	14:58
トヨタ上鷺別寮 着	12:00	15:00

②若草・幌別地区～富浦墓地 (行き)

上鷺別入口バス停 発	10:00	13:00
旭ヶ丘団地バス停	10:01	13:01
若草入口バス停	10:02	13:02
若草中央バス停	10:03	13:03
緑ヶ丘団地バス停	10:04	13:04
千代の台団地バス停	10:05	13:05
新生町1丁目バス停	10:06	13:06
新生町2丁目バス停	10:07	13:07
富岸小学校バス停	10:08	13:08
道南バス若山営業所バス停	10:09	13:09
総合体育館前バス停	10:10	13:10
桜木団地バス停	10:13	13:13
緑町2丁目バス停	10:14	13:14
登別大谷高校前バス停	10:15	13:15
阪井商店前	10:17	13:17
みゆき旅館前	10:20	13:20
電報電話局前	10:21	13:21
市民プールバス停	10:24	13:24
千歳4丁目バス停	10:25	13:25
富浦墓地 着	10:35	13:35

(帰り)

富浦墓地 発	11:35	14:35
千歳4丁目バス停	11:45	14:45
市民プールバス停	11:46	14:46
電報電話局前	11:49	14:49
みゆき旅館前	11:50	14:50
阪井商店前	11:53	14:53
登別大谷高校前バス停	11:55	14:55
緑町2丁目バス停	11:56	14:56
桜木団地バス停	11:57	14:57
総合体育館前バス停	12:00	15:00
道南バス若山営業所バス停	12:01	15:01
富岸小学校バス停	12:02	15:02
新生町2丁目バス停	12:03	15:03
新生町1丁目バス停	12:04	15:04
千代の台団地バス停	12:05	15:05
緑ヶ丘団地バス停	12:06	15:06
若草中央バス停	12:07	15:07
若草入口バス停	12:08	15:08
旭ヶ丘団地バス停	12:09	15:09
上鷺別入口バス停 着	12:10	15:10

市は、お盆の時期に市内の3地区(上鷺別・若草・幌別)から富浦墓地まで、貸切り無料バスを運行します。

バスをご利用の際は、停車場所・運行時刻をお確かめのうえ乗車ください。

▷問い合わせ 保健衛生課(☎851771)

③幌別・登別地区～富浦墓地 (行き)

登別高校バス停 発	10:00	13:00
幌別西小学校バス停	10:01	13:01
市民会館バス停	10:02	13:02
ホームストア幌別店バス停	10:03	13:03
社宅十字街バス停	10:04	13:04
中央町5丁目バス停	10:05	13:05
幌別小学校バス停	10:06	13:06
幌別東小学校バス停	10:08	13:08
ソーダー工場前バス停	10:09	13:09
三洋工業前バス停	10:10	13:10
幸町3丁目バス停	10:12	13:12
すずらん団地バス停	10:13	13:13
富浦バス停	10:15	13:15
登別駅前バス停	10:20	13:20
登別バス停	10:21	13:21
登別中学校前バス停	10:22	13:22
登別小学校前バス停	10:23	13:23
富浦墓地 着	10:25	13:25

(帰り)

富浦墓地 発	11:25	14:25
登別小学校前バス停	11:27	14:27
登別中学校前バス停	11:28	14:28
登別バス停	11:29	14:29
登別駅前バス停	11:30	14:30
富浦バス停	11:35	14:35
すずらん団地バス停	11:37	14:37
幸町3丁目バス停	11:38	14:38
三洋工業前バス停	11:40	14:40
ソーダー工場前バス停	11:41	14:41
幌別東小学校バス停	11:42	14:42
幌別小学校バス停	11:44	14:44
中央町5丁目バス停	11:45	14:45
社宅十字街バス停	11:46	14:46
ホームストア幌別店バス停	11:47	14:47
市民会館バス停	11:48	14:48
幌別西小学校バス停	11:49	14:49
登別高校バス停 着	11:50	14:50

※13日午前の便については、各路線2台とします。



平和を祈って

黙とうを

—原爆の日・終戦記念日—

八月六日は広島、八月九日は長崎の被爆の日、また、八月十五日には終戦記念日を迎えます。

原爆による死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界の恒久平和の確立を祈るため、次のとおり一分間のサイレン吹鳴をします。

市民の皆様もサイレンと同時に一分間の黙とうをささげられますようお願いします。

▽日時

- 八月六日 広島原爆の日：午前八時十五分から一分間
- 八月九日 長崎原爆の日：午前十一時二分から一分間
- 八月十五日 全国戦没者追悼の日：正午から一分間

友達の輪



仲間が良かったからやってこれた

一戸文子さん (35歳)

登別東町在住

ある中で準優勝した時の感動は、今でも忘れられません。もともと登別でも競技人口が増えて、その結果ママさんチームも作られたら、と思いますね。初めての人も一度ゴールを決めたらもう、はまっちゃいますよ。確かにハードな面はありますが、できるスポーツではないですね。私は室蘭のママさんチームにも加わって全国大会に三回出ていますが、五十代でもやってるんですよ。そ

女子サッカーを始めて九年目になります。ひとつのボールをひたすら追いかける、そのシンプルさが好きですね。それに仲間ですね。仲間が良かったからやって来た。中学生、高校生、OL、主婦とさまざまで二十名いますが、本当に楽しくやっています。年一回の全道大会に気持を向けて練習するんですが、三十チームある中で準優勝した時の感動は、今でも忘れられません。

今、若い部員が多いんですが、スポーツを通じて何かを学び取って欲しいですね。私も家庭や学校とはまた違った意味で何かを教えてあげたら、と。そして子供達が将来、登別が好きなんだよ、と言える人になって欲しい。会員募集中です。☎22229へ

(リポーター 中川たみ子)
今回は、富士町在住の伊藤吉次さんです。
お楽しみに!!

こんなところ あんなところ

私の好きな場所

其の二十四…溪楓園

登別温泉の奥座敷といわれる静かな山あいの温泉郷カルルス温泉は、昭和三十二年九月環境庁長官が温泉を多くの人に利用してもらうことを目的に、国民保養温泉地として指定した地域です。

ここにある溪楓園は、昭和六十二年三月登別市都市公園としてオープンしました。

美しい水と豊かな緑が、訪れる人の心をなごませてくれます。また、宿泊客の散策路としても親しまれています。



れで私も五十歳位まではやり続けたいと思っています。

もう高一、中三、と子供は大きいですが、仕事も持っていますし、JC(青年会議所)にも入っていますが、サッカーのお陰で少々の事ではへこたれなくなりましたね。もともとそのサッカーも主人の母がいてくれたから、と感謝しています。

平成五年度

登別市職員を募集

登別市は、高校卒業者を対象とした平成五年度採用の職員を募集します。

◎募集職種

- ▽行政 高校卒…二名程度
- ▽消防 高校卒…三名程度
- ▽恵寿園寮母…二名程度
- ▽運転手兼作業員…一名

◎受験資格

- ▽行政 高校卒業者(卒業見込)で、昭和四十四年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方
- ▽消防 高校卒業者(卒業見込)で昭和四十一年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方
- ▽恵寿園寮母 昭和三十三年四月二日以降に生まれた方
- ▽運転手兼作業員 昭和三十三年四月二日以降に生まれた方で、大型自動車免許所有者または、平成四年度中に同免許取得見込の方

◎受け付け

八月十日(月)から八月二十一日(金)まで(平日は午前九時から午後五時三十分まで、土曜日は午前九時から正午まで、日曜日は受け付けできません)

◎試験日時

平成四年九月二十日(日)午前十時から(二次試験は十月下旬予定)

◎試験会場

市民会館

◎問い合わせ・受験申し込み

書の請求 登別市役所総務部職員課職員係(〒059 登別市中央町六丁目十一番地 ☎1132内線326・327)

※申し込み書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(定型)を同封してください。返信用封筒には、あて先を記入し七十二円切手を貼ってください。

臨時サイレンの吹鳴

八月九日の登別市長選挙及び登別市議会議員補欠選挙の投票開始棄権防止のため、臨時サイレンを吹鳴します。

▽日時

八月九日(日)午前七時と午後五時

▽吹鳴時間

長声三十秒一回

▽問い合わせ

選挙管理委員会 ☎9143

青年(男女)・婦人の

国内研修参加者を募集

市教育委員会は、登別・室蘭・伊達の三市合同青年(男女)・婦人の国内派遣研修参加者を募集します。この企画は、青年活動及び婦人団体活動を中心にリーダーの養成、資質の向上を目的として、先進地での視察、交流、研修を行うものです。

◎青年国内派遣研修

- ▽研修期間 十月二十二日(木)から十月二十五日(日)
- ▽募集人数 五名
- ▽研修先 福井県武生市、石川県

金沢市

- ▽事前研修 十月十七日(土)から十八日(日) 胆振青年の家
- ▽参加資格 事前研修に参加できる概ね十八歳から三十歳までの方(大学・高専・高校の学生は除きます)
- ▽応募・選考方法 市教育委員会にある所定の参加申込書を提出し、面接を行い決定
- ▽募集期限 八月二十日(木)まで
- ▽旅費 参加者負担金：三万円
- ▽市助成金：一名につき七万円

※研修終了後十四日以内にレポートを提出していただきます
 ◎婦人リーダー国内派遣研修
 ▽研修期間 十一月九日(月)から十一月十三日(金)
 ▽募集人数 四名

- ▽研修先 埼玉県嵐山町
- ▽参加資格 五十五歳未満の方で、研修前に「婦人の地域活動について」をテーマにレポート(400字詰め原稿用紙二枚)を提出していただきます
- ▽応募・選考方法 青年国内派遣研修と同じ
- ▽募集期限 八月二十五日(火)
- ▽旅費 青年国内派遣研修と同じ
- ▽問い合わせ いずれも社会教育課(☎1100)

覚える喜び
 できるうれしさ
 出会う楽しみ

＝サークル会員募集＝

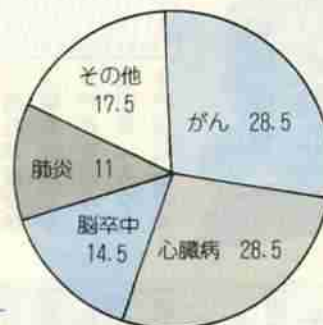
会場	時間	サークル内容
市民会館 ☎1100	午前	ペン習字・洋裁(リフォーム)・和裁(小鈴会)・子育てサークル(小学校に入る前の子供とお母さん)・料理サークル(レモン・かえで)・パッチワーク(バンドラ)・食文化サークル(かまど)・手あみ・沖ヨガ・切り絵
	午後	手あみ・ストレッチ・和裁・子育てサークル 子供リズム体操・藤工芸・ヨガ・フォークダンス リビングフラワー・パッチワーク(バンドラ)
婦人センター ☎3511	午後	民謡
	夜間	華道・コーラス(フィメール)・書道・社交ダンス
登別公民館 ☎8823	午前	俳句・コーラス(ボニー・クラック)・木彫り・水墨画・着付・洋裁・染の花・レクダンス・切り絵
	午後	俳句・民謡(よつ葉会)・水彩画・レクダンス
	夜間	俳句・コーラス(しおさい)・生け花・詩吟 民謡(はまなす会)・魚拓・社交ダンス

▷問い合わせ 社会教育課☎1100

健康ひとくち。メモ

『循環器病にご用心!』

平成3年登別市 死因別死亡割合(%)



登別市では、成人病のうち脳卒中や心臓病などの循環器病が、死因の四割以上を占めています。血液の通り道である血管や心臓の障害によっておこる病気を循環器病といいます。人間は血管から年をとるといわれ、白髪や顔のシワと違い外見からはわかりませんが、二十歳頃からじわじわと進行します。高血圧と動脈硬化が原因となつて循環器病をひきおこします。何の予告もなく脳卒中発作がおき、最悪の場合は死亡、命をとりとめても後遺症を残している人も少なくありません。日頃から日常生活に気をつけると共に検診で自分の体のチェックをしておきたいものです。健康に自信のある方こそ、ぜひ検診で「異常なし」という診断をもらいましょう。

大丈夫と思う人こそ検診を

規則正しい生活をする
 バランスのとれた食事をとる
 適度な運動をする
 心をやすらかにする

循環器病を予防して健康で生き抜こう

登別に住んで、ときどき、意味の分からない「地名」を聞くことはないだろうか。

ランボック・トンケシ・ライバなどは、地名の意味が分からなくても、通常使用されている地名だから気にしないであろうが、それがキプンタイ・ホロヤチ（登別地方）川上・ニナルカ・オピラカシ・トラシナイ（幌別）・イワリカナイ・トブシナイ（鶯別地方）などと古い地名が、年配者との話題の中で出てくるともう分からなくなる。

登別市の町名は、現在三十七町ある。

命名当時は、それぞれの立地条件などを考慮して名づけたのであろうが、他の市町村も多用している一般的町名には味気ない気がする。

古い時代から住んでいたその場所の自然や、人々の生活の跡が存在していたことを考えると「地名」は大切に扱いたいもの。最近、多くの町で反省があるようだが……。それでも、昭和四十九年（一九七四）の改正でもう二十年近い歳月を過ぎたのであるから、次第に新地名に馴れ親しみのある町名になりそうである。

昔は、難しい地名も多かったのに、時代に即応する必要もあり、今後は現代町名に結びつける手立でも考えて、町名の歴史の跡を知り語り残すことが大切であろう。さて、登別市の前身、幌別郡のように行政地名が誕生したのは明

治二年（一八六九）、北方探検家として知られ、登別市にも馴染み深い松浦武四郎の提案した六案のうち、北加伊を北海と直し、東海道のように北海道として、十一か国八十六郡が設定された時からである。

地名の古い資料では、オランダのフリスが率いる探検隊航海長クーンが印した地名が、ヤンソニウスの地図に、室蘭のエトモヤ標裳岬とともに「パラピット」の名称で世界地図に表わされているようだが、一六六九年の「シヤクシヤイン蜂起」の時、津軽藩の隠密調

査による資料など纏めた「津軽一統志」に「わしへつ・ほろへつ・のほりへつ」の名が、距離やコタンの家の数、土地の簡単な状況とともに記されている。

また、登別温泉の「鏡作り観音」は、黒く焦げているので、円空が仏の背面に彫ったとされる「のほりべつゆのごんげん」の文字は見えないが、登別も古い地名で、資料の書体は仮名書きが多く、漢字は「延別」とも書いている。

明治五年（一八七二）幌別戸長役場ができ初めて幌別村・登別

村・鶯別村の三村が誕生。明治九年幌別・登別・蘭法華・富岸・鶯別村の五村になるが、人口不足から五年後に旧の三村に戻っている。

明治十五年、北海道に三県（根室・札幌・函館県）設置の時は札幌県に属し、明治十九年（一八八六）は北海道庁の所轄になる。それにしても、明治・大正時代は、昔からの多くの地名があり、大正八年大字制施行時の様子をみると、登別村にベンケ子セ（カルルス）・湯の滝（登別温泉）・神威若（中登別）・キムンタイ・蘭法華など、幌別村はオカシ

ベツ・オホコチ・ハマ・来馬・奥川上・東川上・西川上・幌別山、鶯別村は鶯別富岸・トウボシナイ・奥山・奥鶯別・学田など、これに小字地名を入れると、幌別郡内の地名は約二百余に達する程であった。

昭和九年（一九三四）、字地名の大改正が行われ、この多くの字名も十五の新字名に統合されて、一応すっきりした形になったが、例えば鶯別村中山・川添・ドロカクベツ・追込など、当時失った地名を尋ねると、旧地名の場所や旧地名から、古い地域の状況も分かり興味深いものが感じられる。

幌別の地名は、恐らくアイヌ文化時代からの呼称でポロベツ・太き川の和名化したものである。

郷土史点描 27

登別の町名を訪ねて

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

大政官

室蘭市

この夏

港はステージになる 第46回むらさき港まつり

〔納涼花火大会〕

八月七日（金）午後八時から午後八時四十分（西三号ふ頭から約一千八百発を打ち上げます 雨天時は八日）
※今年、午後六時から入江方面、午後七時

ら西三号ふ頭地域への車両通行止めを予定しています。マイカーの利用は控えていただき、公共交通機関をご利用ください。
〔海のコンサート〕八月八日（土）午後四時から午後八時（入江運動公園野外ステージ）B B クイーンズでおなじみのブルーシンガー近藤房之助のコンサート、入場無料
〔海洋ビックポート天国〕八月九日（日）午前十時から午後四時（入江臨海公園前海面）手作りボート大会や海上トライアスロンなど

▽問い合わせ 室蘭観光協会（☎0102）

となりまちほっとライン

武士開拓の歴史と伝統をいまに伝える第18回伊達武者まつり。勇壮華麗な伊達騎馬総陣立や夏の夜を彩る武者山車はあなたを戦国絵巻の世

界にご案内します。今年さらには内容を充実した歴史のまち伊達ならではの武者まつりに、ぜひご家族、ご近所お誘い合わせてお越しください。
〔音楽パレード〕八月八日（土）午後一時から伊達小学校グラウンドを出発し市街地へ
〔武者山車パレード〕八月八日（土）午後七時三十分から雪印工場跡地を出発し市街地へ
〔伊達騎馬総陣立〕八月九日（日）午後三時三十分から伊達小学校グラウンドで出陣の儀を行い、市街地をパレード
▽問い合わせ 伊達市商工観光課 観光係（☎0142）3331 内線353

壮大な戦国時代 絵巻がいま甦る 第18回伊達武者まつり

伊達市

▽問い合わせ 伊達市商工観光課 観光係（☎0142）3331 内線353